

湖周行政事務組合「財政事情」

(平成26年10月1日～平成27年3月31日)

湖周行政事務組合

1 まえがき

今回の財政事情の公表は、平成26年10月1日から平成27年3月31日まで（平成26年度下半期）の予算及びその執行状況についてのものです。

2 平成26年度下半期における湖周行政事務組合会計予算の状況について

(1) 歳入歳出予算額及び収支状況を第1表に示しました。

ア 歳入について

歳入は、ごみ処理施設の建設に関する委託料の財源について、国からの循環型社会形成推進交付金として対象事業費の1/3を見込み、当初予算で5,454千円を計上し、国からの内示額は4,162千円となっていました。その後減額分及びインフレライド分として14,246千円が追加内示となりインフレライド分13,374千円を増額補正しました。さらに国の補正予算に伴い、平成27年度事業前倒し分として1,701,666千円追加内示を受けたため、同額を増額補正しました。

組合債について、当初予算では計上しておりませんでした。インフレライド分23,600千円を増額補正し、その後国の補正予算に伴い2,717,100千円を増額補正しました。

繰入金のごみ処理施設の周辺整備のために積み立てた基金からの繰入金です。

収入済額は、334,231,032円で現行予算額の7.0%となりますが、その大部分は、関係市町からの負担金による収入です。

国からの交付金は27年4月收入、組合債についても27年4月の借入れとなります。

なお繰越事業の財源4,418,766千円は翌年度の収入となります。

イ 歳出について

執行状況については、199,890,391円で現行予算額の4.2%となりますが、職員給与、共済費及び公債費等によるものが主な内容です。残りの岡谷市ごみ共同処理事業費や業務委託料等は出納整理期間中（平成27年4月～5月）に執行することになります。

また衛生費予算額の内4,418,872千円は27年度前倒し分として、翌年度へ繰越しました。

(2) 歳出予算の概要について第2表に示してあります。主な内容としては、以下のとおりです。

1 款 議会費は、議員報酬129千円及び議会等会議録作成委託料124千円が主な内容となっております。

2 款 総務費は、特別職職員報酬、職員給与及び共済費50,653千円が主なものです。

補正予算は総額で3,026千円の減となっておりますが、人件費に不用が見込まれることにより減額しました。

3 款 衛生費は、中間処理施設建設に係る工事費及び業務委託料4,474,076千円、岡谷市清掃工場の解体に伴う岡谷市発生ごみの共同処理費186,329千円を計上しています。

業務委託の内容は、諏訪湖周クリーンセンター建設工事及び設計施工監理、施設計画支援、環境影響評価書作成等です。

補正予算は総額で4,458,766千円の増額となっておりますが、インフレスライドによる増額分及び国の補正予算により27年度事業前倒し分として、諏訪湖周クリーンセンター建設工事費等を計上しました。

国の補正予算に伴う27年度事業前倒し分は、その全額を27年度へ繰越しました。

(3) 第3表は歳出予算を性質別に分類したものです。

(4) 第4表は住民負担状況として、組合予算における関係市町負担金の内訳について示しました。

負担割合としては均等割10%、実績割90%としており、実績割については各市町の平成27年度に目標としているごみ排出量により負担割合を設定しています。各市町における負担割合及び負担額は表に示したとおりです。

3 むすび

平成26年度は、解体工事・造成工事が完工し、諏訪湖周クリーンセンターの建設工事が始まりました。平成28年9月稼動に向け、引き続き鋭意努力してまいりますので、今後ともご理解とご協力をお願いいたします。